

2017年度協定留学プログラム  
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部                      国際社会科学科                      2年（留学年次） 2年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 淡江大學全球政治經濟學系全英語學士班 Tamkang University Department of Global Politics and Economics
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2017年      2月      13日    ~    2018年    1月    19日 出国日      2017年      2月      9日 最終帰国日 2018年      1月      30日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

## 1. 留学全般について

### (1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学前や留学初期は、主に中国語を自学自習で身につけようと考えていて、自室で勉強する時間が少ないと焦っていましたが、学校に慣れ、友達と過ごす時間が増えるにつれて、留学中にしかできない体験を優先するようになりました。

### (2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

授業は英語で行われるので、もっと英語の学力があれば教授とさらに深い議論ができたのではないかなと思います。

## 2. 留学先大学について

### (1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

一回の授業は基本的に50分掛ける2コマで間に10分の休憩があります。使われる言語は英語ですが、たまに教授が雑談で中国語を使うこともありました。私は学部が国際政治経済学部だったことから、授業の内容は政治関連が多かったです。また、この学部の授業はほとんどが講義形式で、教授がスライドを用いて話すのを聞く形でした。生徒からの質問はほとんどなく、あっても外国人学生からが多かったように思います。他学部には、プレゼンター

ションだけでなく創作的な内容の授業もありました。基本的に水曜日と金曜日の午後は授業がありません。

## **(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想**

大学は山の上にあるので交通の面では不便ですが、私は特に気になりませんでした。本数は少ないですが、長期休みも含め毎日バスが出ていますし、水曜日と金曜日、土曜日の午後は学校のバスも出ます。教室が小さく、一番大きな教室でも学習院大学の中くらいの広さの教室に及ばないくらいで、高校のような印象です。寮と校舎が一体なので、通学については雨でも強風でも困ることはありませんでした。

## **(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について**

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生対象としては中国語の授業が一般の授業の一部として設置されています。Basic, Intermediate, Advanced と3種類に分かれていますが、クラス分けにテストなどはありません。1クラスとると授業は週に2回、1回50分×2コマです。内容は教材のテーマから日常生活の話題まで幅広く、会話が中心です。費用は一般の授業と同じように換算されるので、交換留学生だったので教材費以外に特別な費用が掛かることはありませんでした。英語に関しては、学校自体が英語を母国語としない学生を対象にしているので、授業として読み、書き、会話、それぞれの力を伸ばすためのものが開講されている他、IELTS対策の授業などもありました。これらも中国語の授業と同じように、特別に費用が掛かることはありませんでした。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生数人に対して教授1人がサポーターとしてついていて、いつでも困ったことがあれば相談してねと言ってくださっていました。イベントは外国人学生のクラブ活動に参加すると、季節ごとに外国人学生同士でのイベントに参加することや学校主催の文化交流イベントに同じ国のメンバーで集まって参加することなどがありました。その他には、地元の高校が主催する行事に外国人学生が招待されることもありました。

**資金面：**現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

交換留学生用の奨学金の案内が出国前に淡江大学から送られてきた資料の中にあり、名前などを書いて提出するものでした。出国前に提出する書類とともに提出し、寮費の補助として11,000元が出ました。これは最初の学期用だけで、次の学期用にも交換留学生用の奨学金はありましたが案内は中国語のみで、前回のような案内はありませんでした。事前に奨学金らしき情報が出たら積極的に事務室へ聞きに行くのが良いと思います。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

大学の周りは山林なので出歩くことがなく治安は良いと思いますが、寮内で物がなくなることがあったと聞いたことがあります。麓の町の治安は悪くなく優しい人が多いですが、路上駐車が多く、交通ルールも日本ほどは守られていないので交通事故に気を付けた方が良いと思います。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Taiwan's Economic Development (2)	
Regionalism in Southeast Asia (2)	
Cross Cultural Communication (2)	
Chinese Economy and Society (2)	
Comparative Politics (3)	
Oral Communication in English (2)	
Globalization and Anti-Globalization (2)	
Global Economic Issues (2)	
International Relations (2)	
Practical Writing II (2)	
Chinese Basic (2)	
Chinese Intermediate (2)	
Politics 1 (2)	
English on International Politics (2)	
International Political Economy (2)	
International Security (2)	
European Integration and Federalism (2)	
Economics (3)	
Democratic Politics (2)	
Public Diplomacy (2)	
American Foreign Policy (2)	
Election and Voting Behavior (2)	

### 3. 宿舎について

#### (1) 種類

大学の寮 / アパート / ホームステイ / その他 ( )

#### (2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 2100 元、(日本円) 約 7800 円

1 学期間デポジットやインターネット費込みで 10260 元(約 38,500 円)でした

#### (3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 ( 食堂や売店も利用していました。 )

#### (4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ( )、計 0 分

#### (5) 感想、良かった点・悪かった点

寮費も食費も交通費も、欧米の英語圏に比べると安く済んだと思います。

### 4. 費用について

#### (1) 学 費

学習院大学に収めていたので現地大学に学費は払っていません。

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 円

#### (2) 渡航方法と金額

飛行機 / 船舶 / その他 ( )、(日本円) 約 40,000 円 (片道)

#### (3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 18,000 元、(日本円) 約 67,500 円

※ 宿舍費を含めた金額を記入してください。

#### (4) 費用の持参方法

国際キャッシュカード / クレジットカード / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 ( )

⇒ その方法についての感想、良かった点・悪かった点

現地通貨が引き出せるクレジットカードを使っていました。良かった点は大金をもって飛行機に乗らなくて良かったことですが、クレジットカードは大学にある ATM で使えなかったのを山を下りた時にお金を引き落とす必要がありました。

#### (5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

### 5. 保険について

#### (1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険

(2) 保険料

150,000 円

(3) 加入した保険の種類、内容

t@biho たびほ 海外旅行保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

インターネット上でのサポート体制が整っている印象でした。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物 船便 / SAL 便 / 航空便 / 海外宅配便 / その他 ( )

(2) 持って行って良かったと思う物

政治経済(公民の内容を含む)の教科書

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

(4) 持って行けば良かったと思う物

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

授業、学部委員会の活動、課題

(2) 週末

学部委員会の活動、友達と山の麓や台北に出かける

8. 後輩へのアドバイス等

学校から山の麓までは車で 20 分くらいです。麓までおりればそこから台北までは 1 時間ほどなのでそこまで不便には感じませんでした。英語はもちろんのこと現地の学生同士では授業以外でも授業中でも中国語で会話をするので、中国語を伸ばすにもとても良い環境だと思います。何か聞きたいことがあれば気軽に連絡してください。応援しています。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。